

陳 情	受 理 番 号	159	受 理 年 月 日	令和6年8月23日	付 託 委員会	厚生経済
件 名	地域と連携した崇元寺遺構隣接地の活用検討のお願い					

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願ひいたします。

地域と連携した崇元寺遺構隣接地の活用検討のお願い（陳情）

陳情の趣旨・理由

現在、那覇市では崇元寺跡保存活用事業を進めており、遺構隣接地に歴史文化を紹介するガイダンス施設の設置が検討されています。歴史文化を大切にして活用する非常に有意義で価値的な取組だと評価いたします。

しかしながら、本計画については、地元の泊や安里地域の住民に十分な説明や意見聴取の機会が事前に設けられず、現場での住民説明会・マスコミ発表となりました。協働のまちづくりを掲げる行政と地域住民とのコミュニケーションが不足していたと言わざるを得ず、誠に残念です。

泊・安里地域住民からは、遺構隣接地の活用に際して地域に不足してきた児童館や公民館、避難施設などのコミュニティ機能を確保してほしいとの強い要望が以前より根強くあります。

令和6年5月19日に市文化財課が行った住民説明会においても「遺構隣接地の活用として、ガイダンス施設のみならず児童館や公民館、避難施設などのコミュニティ機能を確保してほしい」との旨、強い要望が地域住民からの声として届けられました。

以降、令和6年6月那覇市議会定例会においても、複数議員から「市民要望に可能な限り応えられるよう、遺構隣接地の活用について再度検討・模索すべきである」との要望がなされているところであります。

那覇市が現在検討しているガイダンス施設の設置については、歴史的・文化的資産の保存・継承や、地域経済振興のきっかけなどの意図があるものと一定の理解はできますが、今後、崇元寺跡保存活用を円滑に推進・継続していく上では、周辺住民への公共福祉や暮らし、利便性の向上などについても丁寧に検討を進め、地域住民からの理解・合意形成を図っていく必要があると考えます。

以上の理由から、以下事項につき、陳情いたします。

1. 崇元寺跡保存活用事業に関する住民意見交換会を早急に開催し、地域住民や関係団体との合意形成を図ること
2. 崇元寺遺構隣接地活用に関して、地域住民より要望のある“児童館”“公民館”“津波避難”などのコミュニティ機能を検討するにあたり必要となる各種調査等を実施すること
3. (必要に応じて) 崇元寺遺構隣接地活用に関して、泊・安里地域住民への意向調査の実施すること

以上

那覇市議会の皆様におかれましては、崇元寺跡地の周辺利活用について、地域の課題や要望につき、一層の検討をお願い申し上げます。地域の発展と調和した利活用の実現に向け、市民の声に耳を傾けながら、積極的な取り組みを進めていただけることを期待しております。

心よりお願い申し上げます。